



ICHITOKU



川越市立特別支援学校 学校だより
学校教育目標『ひとりだちする生徒』

令和6年4月9日発行 第1号
Tel049-222-2753 Fax049-229-1231

令和6年度入学、進級おめでとございます

校長 肥留間 智子

今年は桜の開花が遅く、ちょうど入学式、始業式に満開となり、春らしいとても素敵な年度の始まりになりました。いつもこの桜の木の下で各学級の写真を撮りますが、今年は桜満開の中での撮影となりました。

さて、令和6年度が始まりました。今年度も16名の新入生を迎え、全校生徒は46名でスタートです。毎日のように、様々な事件や事故が日本だけでなく世界中で起きている今、本校を卒業後、一人の社会人として生きていく生徒たちが、自分自身を受け入れ力強く自分の力で生きていくことができる「ひとりだち」を目指して、教職員一丸となって特色のある教育活動を行い、生徒たちを支援、指導してまいります。今年度も保護者の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和6年度 川越市立特別支援学校 学校経営方針

<学校教育目標>

「ひとりだちする生徒」

- ・ 規律を守り礼儀正しい生徒（知）
- ・ あたたかい思いやりのある生徒（徳）
- ・ 健康でたくましい生徒（体）



<めざす生徒像>

「ひとりだちできる生徒」

<ひとりだちの「5つの心」>

- 「ありがとう」 感謝の心
- 「おかげさま」 謙虚な心
- 「はい」 素直な心
- 「私がします」 奉仕の心
- 「ごめんなさい」 反省の心

<大事な言葉>

- 「はい、承知しました」
- 「ありがとうございます」
- 「申し訳ございませんでした」
- 「お話し中失礼します」
- 「お伺いしてもよろしいですか」
- 「次に何をしたらよろしいですか」
- 「お先に失礼します」

<めざす学校像>

「ひとりだちさせる学校」 生徒一人一人の自立を育てる、笑顔あふれる学校

<経営方針>

「生徒のひとりだちのために」

- ・ 生徒一人一人の特性を理解し「良さを伸ばす」指導の充実
- ・ 教育環境・学習環境が整った安全な学校づくり
- ・ 教育内容の充実と授業力の向上による授業改善
- ・ 家庭・地域・関係諸機関と連携し、開かれた信頼される学校づくり

<本年度の重点>

「ひとりだち」プロジェクト

- ・ 進路指導を基盤に置いた教育活動の実施
- ・ 「市立」特別支援学校としての「センター的機能」の推進
- ・ 生徒一人一人のニーズに応じた自立活動の充実



4月の行事予定 5月の行事予定

- 8日(月) 入学式 始業式 短縮2時間
- 9日(火) 通学班会議 短縮3時間
- 10日(水) 給食開始 対面式・生徒会オリエンテーション①
給食指導② 避難訓練④ 簡単清掃
短縮5時間
- 11日(木) 発育測定①② 生徒指導③
- 12日(金) 聴力検査(再)
- 15日(月) 視力検査(再)
- 16日(火) 生徒朝会 保護者会 14:00～
短縮4時間
- 17日(水) 委員会 短縮5時間
- 18日(木) 3年四者面談 (AMハローワーク)
- 22日(月) 1年X線検査 9:00
- 23日(火) 尿検査
- 24日(水) 余暇オリエンテーション⑥ AET 尿検査
- 25日(木) 1年心臓検診 11:00 PTA総会(書面)
- 26日(金) 2年校外学習 1・3年写生会
- 5月1日(水) 月曜授業 2年写生会
- 2日(木) 教育相談
- 7日(火) 月曜授業 講話朝会
- 8日(水) 教育相談



★卒業生に聞く(3/13)

卒業生4名の皆さんをお迎えして、1・2年生がお話を聞きました。たくさんの質問を考え、自分から進んで質問をしていました。

卒業生の皆さんのお話は具体的に、就労しているからこそ気づく多くのことを教えてもらいました。



★金融教育・出前授業

<1年金融教育>
(3月19日)



<1年博物館出前授業>
(3月21日)